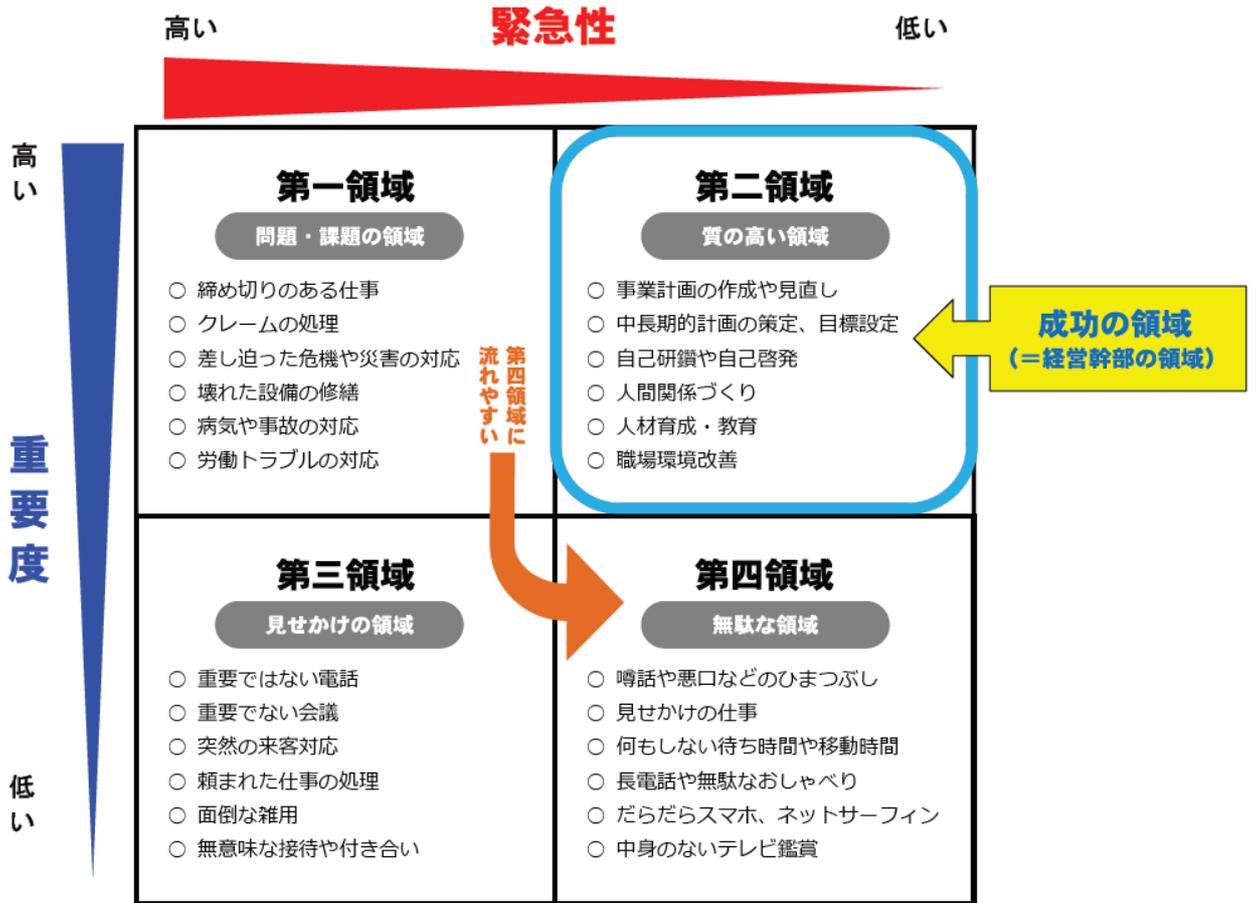


時間管理のマトリクス

今回は労務から離れて「**時間管理のマトリクス**」という、仕事をする上でヒントとなる考え方をご紹介します。



縦軸に「重要度」、横軸に「緊急性」をとり、それぞれ高い低いで4つの領域に振り分けています。

本来の仕事の流れとしては「1→3→2領域」と流れていくはずですが、多くの場合は「1→3→4領域」と流れてしまい、**第二領域にはなかなか足を踏み入れません**。その理由は「面倒だから」「今すぐしなくても影響がないから」「忙しくて時間がないから」と様々ですが、会社を維持していくためには早い段階でこの領域に何とかしてでも足を踏み入れることが絶対不可欠です。そのためにもまずは第三・四領域を無くすよう作業や時間の見直し（「無駄な会議をなくす」「何もしていなかった移動時間を自己研鑽の読書に充てる」など）をすることが効果的です。

※今回はスペースの関係で「編集後記」はお休みさせていただきます

みらい労働法務事務所

〒530-0053
大阪市北区末広町3-21 扇町センタービル6F
TEL: 06-6809-5092
FAX: 06-6809-5093
e-mail info@mirai-sr.com

-ホームページ-

みらい労働

検索



代表社会保険労務士
谷口 史晃